

# ドクターオオヤマの視点 Doctor's Eye

第三回

自分でとことんまで挑戦  
するからこそ分かることがある。  
それを踏まえて提案していきたい。

矯正治療を牽引する人物のひとり、

大山矯正歯科の大山照彦院長。

車をこよなく愛する心と、矯正治療法の意外な  
共通点に迫ってみたい。



一番お気に入りのボルシェ996ターボ。親子のコミュニケーションを兼ねて、2人でドライブに行ったことも多いとか。車の色は黒メタリックというこだわりもあるそう。



協力/ガレージ神宮

## 院長 大山照彦

岐阜歯科大学卒。朝日大学歯学部大学院で口腔組織を研究。成果を「セルフライゲーションシステム」に反映。日本矯正歯科学会認定医、各学会学術理事、名古屋歯科衛生士専門学校で歯科矯正学講師も務める。

## 凝

り性な性格で、とことんやらないと気が済まないという『大山矯正歯科』の大山照彦院長。一時はパソコンにはまり、15台ものパソコンを自作。クリックのパソコン環境を自ら整えたことや、ボルシェのモデルカーミュージアムが開けるほどモデルカー収集をしていたなど、凝り性な性格を物語るエピソードは少なくない。

そんな大山院長が、30年以上も変わらずはまり続けているのが、車。オン・オフ用として3台もの車を所有しているという。「最初に手に入れた車は、フォルクスワーゲンのゴルフでした。それからBMW・ベッツ・ボルシェ、フェラーリと乗り換えました。凝り性が高じて、若い頃は自分で手を加えたこともありましたね。」

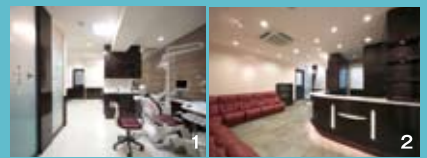
車にはまったきっかけは？「子供の頃、スポーツカーが主役のマンガが大好きで（笑）。いつか乗ってみたいと思っていました。」

シエラフェラーリを乗りこなしてきた大山院長。「フェラーリは、見て、音を聞いて楽しむ車。運転を楽しむならボルシェかな。乗ったからこそ分かったことです」と話すあたりは、チャレンジ精神が豊富で、その上で最適な判断を下す大山院長らしい発言だ。

## DENTIST おもしろコラム

### 矯正治療をはじめの患者が 病院を選ぶ目安になるもの

様々な矯正治療法があるなかで、患者の立場に立った治療法を常に取り入れるのは容易なことではない。というのも、新しいシステムを導入するには、まず技術力が必要だからだ。矯正装置が他人からまったく見えない舌側矯正装置（リングブラケット）も、相応の技術力が要求される治療法のひとつ。この治療法を行っているかどうか、歯科医院を選ぶ目安になるのではないだろうか。



1.ゆったりとした落ち着いた空間。カウンセリングスペースを兼ねた個室も完備。2.待合室には大理石のカウンターと赤いソファが置かれ、ホテルのロビーのような豪華さ。

## 矢場町 大山矯正歯科

おおやまきょうせいしか

「地球に、環境に、人間に優しく」をモットーにした矯正歯科医院。最新の医療機器を駆使した最新の治療により、痛みや違和感を軽減するだけでなく治療期間の短縮し治療中のストレスフリー実現している。説明の正確さやメンテナンスの手厚さも評判で、ユーモアがあり親しみやすい院長のキャラクターを自当てに訪れる患者も多い。



### data

☎052-251-3332

📍名古屋市中区栄5-16-14 新東陽ビル2F

🕒月～水/10:00～13:00 14:30～19:00、土・日/10:00～13:00 14:00～18:00 ①木、金、祝 ②保険適応、自由診療は相談料¥3,000、検査料¥43,000、矯正基

本料金¥100,000～、調節料¥3,000～5,000、保定装置料¥40,000 ③不可 ④なし ⑤地下鉄名城線矢場町3番出口より徒歩1分 ⑥要予約 ⑦www.ooo3332.com